

Q&A 先月の技術相談から

「技術指導」の申込み方法について

Q: 林産試験場の技術支援制度で、技術指導をお願いしたいのですが、手続きはどうすればよいのでしょうか？また、手数料はどれくらいかかるのでしょうか？

A: 技術指導制度は、企業・団体等からの依頼により依頼者から要望のあった場所（林産試験場内を含む。）へ職員を派遣し、製品開発や製造ラインなどの技術的アドバイスをする他、講習会や講演会等へ当場の職員を講師として派遣するなど、あくまでも企業等の技術向上支援としての制度となっております。

○過去に行った技術指導の例

- ・木製防火シャッターに関する技術的アドバイス
- ・木質ペレット勉強会講師
- ・森林学習展示館（木造）の現況調査及び指導
- ・業界誌への執筆

○申込み方法

技術指導の依頼を希望する場合はまず、企業支援部技術支援グループ、もしくは指導依頼する担当研究員に、直接電話等で指導内容等について相談してください。現場で対応できる技術指導の内容であるかどうか検討し、対応可能であれば、担当研究員と依頼者との間で技術指導の日程等を打ち合せていただきます。

技術指導の詳細が決まりましたら、技術指導依頼書の様式を送付しますので、必要事項を記入の上、技術支援グループあてに申し込んでください。申込みは郵送または FAX、メールのいずれの方法でも構いません。技術指導依頼書に押印は不要です。

技術指導依頼書受理後に、派遣に必要な旅費額等を記載した承諾文を送付します。

依頼申込みから承諾まで 1 週間程度かかりますので、日程に余裕をもって申し込んでください。

技術指導に必要な経費は職員の派遣に必要な旅費のみとなっており、地方独立行政法人北海道立総合研究機構旅費規程（平成 22 年規程第 29 号）により算出しています。

○ホームページでの制度紹介

<http://www.fpri.asahikawa.hokkaido.jp/shien/sidou.htm>

○お問い合わせ

以上に関して不明な点は、技術支援グループにお問い合わせください。

企業支援部技術支援グループ (Tel:0166-75-4233 (内線 421/422) Fax:0166-75-3621)

e-mail:rinsan-ext@ml.hro.or.jp

別記第1号様式

技術指導依頼書	
平成〇〇年〇〇月〇〇日	
北海道立総合研究機構 林産試験場長 様	
依頼者 住所 〒〇〇〇-〇〇〇 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地 氏名 株式会社〇〇〇〇〇〇 代表取締役 〇〇〇〇	
次のとおり、技術指導を依頼します。また、地方独立行政法人北海道立総合研究機構技術指導実施要領（以下「技術指導要領」という。）第 2 の (1) に係る技術指導については、同要領第 6、7 の規程に同意いたします。	
技術指導の種類	アドバイザー派遣
依頼項目 (依頼テーマを簡単に)	(例)〇〇〇に関する技術指導依頼
具体的な 依頼内容	依頼内容 〇〇〇を開発する際に懸案である〇〇に関する問題点解決のための技術的アドバイス等の指導。
	指導場所 〇〇市〇〇町 株式会社〇〇〇〇〇〇
	指導期間 平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日
依頼する 機関名	1. わからない 2. 決まっている (機関名: 林産試験場) (※対応者の職・氏名 主査 ◇◇◇◇◇)
連絡先	住所 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地
	担当者職・氏名 □□課長 〇〇〇〇
	電話番号 ×××-×××-×××× FAX番号 ×××-×××-××××
	メールアドレス 〇〇〇@〇〇〇〇

※技術指導に対する道総研職員が、あらかじめ決まっている場合に記載する。

技術指導依頼書の記入例（アドバイザー派遣の場合）

（企業支援部 技術支援グループ 奥山卓也）